

山形

赤湯駅

あかゆ

1 文教の杜 丸大扇屋

幕末から大正当時の様子を残し、茅葺屋根の母屋と蔵座敷、水と緑が織りなす庭園が美しく調和しています。



丸大扇屋(イメージ)



奥園の花(イメージ)



2 最上川桜づつみ

長井橋北側の堤防沿いに植栽されたソメイヨシノの開花時期には、朝日連峰の残雪と桜の雄大な景色が楽しめます。



4 白つつじ公園

3,000株あまりの白つつじが園内いっばいに咲くと、まるで一面雪が降り積もったような純白の世界が広がります。



奥園の白つつじ(イメージ)



小出舟着場(イメージ)

3 小出舟着場跡

江戸時代の豪商たちが私財を投じて作った舟着場跡です。あら町地区の商家町の飛躍的な発展をもたらす拠点となりました。



湯間の釜ノ越サクラ(イメージ)

5 釜の越農村公園

「釜の越・薬師さくらまつり」の会場では、樹齢約800年の釜ノ越サクラが楽しめます。また、白鷹銘菓や地酒、漬物等の特産品が販売されます。

釜の越・薬師さくらまつりは4/17(日)～5/1(日)です。



最上川と最上川橋梁(イメージ)

8 最上川橋梁

明治20年に東海道線の木曾川にかけられた鉄橋で、大正12年に最上川に移設されました。



フットパスのすぐそばを流れる最上川(イメージ)

9 道の駅白鷹 ヤナ公園あゆ茶屋

日本一の規模を誇るヤナ場と最上川を眺めながら、鮎の塩焼きや味噌田楽等を堪能することができます。

10 フットパス

歩くことを楽しむ道がフットパスです。最上川堤防から降りた川沿いの木道では春風を感じながら歩けます。

最上川は山形県の心のふるさとです。



最上川の3を泳ぐ鮎のほりとヤナ場(イメージ)

6 薬師ザクラ

薬師堂前にある樹齢約1200年の桜。西暦796年、坂之上田村麻呂が奥州征伐の際に植えたといわれています。



湯間の薬師ザクラ(イメージ)

7 子守堂の桜

樹齢約1020年のエドヒガンザクラです。病弱な城主の子どもを無事に育て上げた後、忽然と姿を消した童女(仏の化身)の物語が伝えられる桜です。

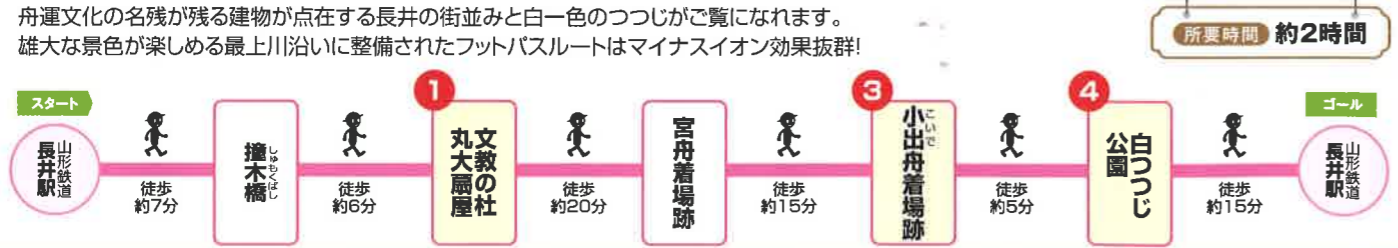


湯間の子守堂の桜(イメージ)

モデルコース 長井の最上川フットパス・桜づつみコース



モデルコース 白つつじと新緑の長井を巡る最上川舟運コース



モデルコース さくら回廊そぞろ歩き ～樹齢数百年。時の流れを想い歩く旅～



モデルコース 日本一のヤナ場から雄大な最上川を望む

